

代 表 質 問 通 告 書

(通告者 6名)

平成22年裾野市議会9月定例会

目

次

8月 27日 (金)

- 1 大庭敏克議員 (五竜クラブ) 1P ~ 7P
- 2 吉岡隆夫議員 (市民クラブ) 8P
- 3 増田喜代子議員 (市民クラブ) 9P ~ 11P

8月 30日 (月)

- 4 瀧本敏幸議員 (新世紀) 12P ~ 15P
- 5 小澤良一議員 (日本共産党) 16P
- 6 三富美代子議員 (公明党) 17P ~ 18P

質 問 議 員 質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
1. 大 庭 敏 克	<p>(1) 次年度以後の予算編成と財源確保、引続き不交付団体を維持するも、今後の財政状況について</p> <p>(2) 市税及び料等の徴収率向上 徴収体制の充実から徴収部門の一元化の検討、所得調査部門の設置と専門職員の配置について</p> <p>(3) 使用料・手数料の見直し 市民負担の公平性の確保と受益者負担の適正化をはかるため、使用料、手数料の見直しを行うと共に減免制度の検討、費用原価と収入分析の適正化について</p> <p>(4) 借地の見直しと市有財産の有効利用について ア 借地料を市民の理解を得ながら、借地料金の減額、借地返還の交渉を実施すべきであるが、いかがか。 イ 市有財産（静銀跡地、旧勤労青少年ホーム等）の有効利用計画や売却処分を検討する必要があると思うが、内容と対策をお伺いしたい。</p> <p>(5) 人件費及び職員定数の削減計画について ア 職員定数管理計画を作成し、5年計画で5～7%の人員削減を実施し、管理職員数を10%削減すべきと考えるが計画の実施をお伺いしたい。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁要求者 職 名
<p>2 庁舎耐震化工事及びリフォーム事業について</p>	<p>イ ラスパイレス指数は来年度県下でもトップクラスになるが、対応策はどのように考えているか、お伺いしたい。</p> <p>ウ 本給の給与表の構造を民間並みに是正して、奉職15年、25年前後の渡り給与を検討する必要があると考えるが、取組みをお伺いしたい。</p> <p>(6) 組織の再編成と職務内容の検討について ア 平成22年度一部統合したが、今後もう一步踏み込んだ対応をすべきと考えるが、お伺いしたい。</p> <p>イ 現在の組織の名称を、室から課へ戻す必要があると提案したが、その後どうしたのかお伺いしたい。</p> <p>(1) 中小企業の産業振興及び雇用拡大をはかる為にも、本事業における市内業者の施工実施と予定量は、どのようになっているのか。施工業者との連絡はどうなっているか。</p> <p>(2) 補強に伴う主な改修計画が提案されたが、内容について ア 1階旧収入役室の利用計画と有効利用について</p> <p>イ 各階のプロパンガス給湯器を廃し、電気給湯器を設置することとなっているが、市内プロパン業者とは災害協定を結んであり、地域企業の振興にも関係するので、引続き、プロパンガス給湯器の利用をすべきと考えるがお伺いしたい。</p> <p>ウ 設計図書、設計仕様書、積算資料内訳等の図書は公開できるのか、お伺いしたい。</p>	<p>市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁要求者 職 名
	<p>エ 施工中の中間検査、製品検査等は設計施工業者に全て任せるのか。又、完成検査についても同様、どのようにするかお考えをお伺いしたい。</p> <p>オ 瑕疵担保契約と期間についての取扱いと契約はどのように考えているかお伺いしたい。(耐震強度、免震強度、雨漏り、エキスパンション、シリコン等)</p> <p>(3) 施工期間の庁舎内の対応について</p> <p>ア 来庁者への対応と窓口案内について</p> <p>イ 使用中の施設、設備等について</p> <p>ウ リフォーム中のフロアーの使用方法について</p> <p>(4) 非常時を想定しての諸訓練について</p> <p>ア 施工時の訓練を予想すべきと思うがいかがか。</p> <p>イ 職員対応と来庁者の対応のマニュアルについて</p> <p>ウ 期間中の訓練は定期的実施すべきと思うが、お伺いしたい。</p>	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 名 職
<p>3 裾野市障害者授産施設の取組み状況及び今後について</p>	<p>(1) 実施計画委託は7月中に執行の予定であるが、敷地面積3,000㎡の内1,000㎡に建設される予定であるが、当初予定の障害児施設認知症対応型共同生活介護施設(グループホーム)等の次年度計画の位置決定も同時にすべきと考えるがお伺いしたい。</p> <p>(2) 施設利用者との施設の効率化、利用者の要望等と実施設計に取り入れるとともに、定員40人程度を予定しているが、今後増員する余裕を持たせるべきと考えるが、お伺いしたい。</p> <p>(3) 延床面積700㎡木造2階建てを予定しており、施設整備予算1億円は厳しい金額であるので、早期に補正なり基金の取り崩しの手続きを実施して、1日も早い完成と業務開始をするべきである。</p> <p>(4) 建設地は石脇地先(旧植松油脂工場跡地)であるので、地質調査や近隣住民との説明会、コミュニケーションをはかるべきであるが、お考えをお伺いしたい。</p> <p>(5) 隣接石脇共同墓地との取り入れスロープ路及び駐車場の利用協定取扱いについて、確認書又は契約書の取り交わしをすべきと考えるがいかがかお伺いしたい。</p>	<p>市 長</p>
<p>4 都市基礎整備と道路・河川等の行政としての取組みについて</p>	<p>(1) 裾野駅西区画整理事業等の推進と財源確保について</p> <p>(2) 岩波駅周辺整備計画の推進と(仮称)神山～深良道路建設計画の取組み状況と今後の計画について</p>	<p>市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
	<p>(3) 愛鷹山東麓に、南北幹線道路の新設計画の策定と、事業に向けての行政の積極的な取組みと地域の振興計画について</p> <p>(4) 住環境整備の柱として、都市計画道路の早期実現の集中的予算配分と方策について</p> <p>(5) 住宅政策の本格的取組みに伴う地籍調査事業の推進を計る為の予算の増額、事業の拡大についてお伺いしたい。</p> <p>(6) 北部企業への通勤者の朝夕の渋滞は異常である。渋滞解消の交通手段の取組みと交通対策の推進についてお伺いしたい。</p> <p>(7) 市街化区域の宅地化の推進と、都市下水道事業整備計画の早期着工について</p> <p>(8) 観光促進策としての「ヘルシーパーク裾野」・「梅の里公園」の機能拡大と積極的な事業展開について</p> <p>(9) 文化センター北側道路（3020号線）の改良拡幅工事と柳端橋架け替え改良事業の推進と今年度以後の計画について</p>	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
5 公立小中学校施設の耐震化について	<p>(1) 裾野市内の耐震化率は93.5%であり、県下ワースト10に入っている。県下の自治体別では静岡市、島田市等で、100%に達している自治体は18団体である。原因はどこにあるのか、お伺いしたい。</p> <p>(2) 公立施設合計62棟中改修済みは58棟で、残り4棟と聞いているが早急に100%にすべきと考えるが、実施計画についてお伺いしたい。</p> <p>(3) 深良中技術棟は改修計画に入っていると聞くが、解体して建替える方法が安価ではないか、お伺いしたい。</p> <p>(4) 不交付団体である裾野市が、耐震補強工事が遅れていると、行政の取組みと予算編成が間違っているのではないかお伺いしたい。</p> <p>(5) 一日も早く、耐震補強事業100%達成の事業でなければ、市民は不安を抱えたままでは大変である。予算の前倒しを早急にすべきであるが、お伺いしたい。</p>	市 長
6 市営水泳場の今後と指定管理者制度について	<p>(1) 本年度休場を一旦決定したが、民間企業のご好意により、社会貢献として管理運営費を負担していただき、開場することが出来たが、今後の対応と予算化についてお伺いしたい。</p> <p>(2) 施設の温水プール化と今後の管理運営はどのように考えているかお伺いしたい。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
<p>7. 土地利用事業承認申請と大型建設工事について</p>	<p>(3) 指定管理者として、NPO法人裾野市体育協会の指定期間が本年度末で終るが、今後どのように対応処するか、又人的問題等を考慮しなければならないと考えるが、いかがかお伺いしたい。</p> <p>(4) 指定管理者制度は、今回3年間となっているが、今後実績を基に5年間とすべきと考えるが、お伺いしたい。</p> <p>(5) 利用に伴う諸規則等の変更をするべきだと思えるが、諸事情を考慮して検討するかお伺いしたい。</p> <p>(1) 大型建築物等の建設に伴う諸手続きの早期承認について</p> <p>(2) 建築基準法、都市計画法、消防法等各種法令の行政対応とプロジェクトチームについて</p> <p>(3) 土地利用対策委員会の座長と組織について</p> <p>(4) 委員会の意見を参考に部長会で承認の可否を決定することとなると思うが、内容は公表するのかお伺いしたい。</p> <p>(5) 事業承認の積極的取組みと法令内での指導について</p> <p>(6) 権限移譲に伴う裾野市らしい方法について</p>	<p>市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>2. 吉岡隆夫</p>		
<p>1 裾野市の財政見通しについて</p>	<p>(1) 平成21年度決算における地方公共団体の財政の健全化に関する法律の各指標と今後の指標の推移予測について</p> <p>(2) 経済の動向（税収の予測）と裾野市の財政（基金残高・市債残高の推移）見通しについて</p> <p>(3) 来年度の予算編成の重点方針および今後の予算編成の方針について</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>
<p>2 行政評価と事業仕分けについて</p>	<p>(1) 行政評価による事務事業のスクラップアンドビルドと事業仕分けについて</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 市立水泳場の運営と行政評価システムについて</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 事務事業の廃止と政策目標について</p> <p style="padding-left: 2em;">ウ 枠配分方式と事務事業の新設について</p> <p style="padding-left: 2em;">エ 事務事業の改革改善策と市民協働の取り組み（民間活力の導入）について</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>3. 増田喜代子</p>	<p>第3次総合計画は22年度を最終年次としています。第3章施策の大綱第4節のなかで、頑張る市民、支える市役所を掲げてあります。そのマスタープランとして、平成19年4月1日には人材育成基本計画を策定されました。今年度は市民協働によるまちづくり推進計画も策定され、この人材育成計画の成果が大変期待されます。そこでお伺いします。</p> <p>(1) 研修を受けた職員の成果は、受けていない職員とどのような方法で共有されるのでしょうか。</p> <p>(2) 市民協働を推進していく上で、職員はどのような研修制度を活用されているのでしょうか。</p> <p>(3) 職場風土的調査結果（18年9月中に行われた有効回答434名）の中で、課題に対して臨機応変での行動は不十分になる傾向、職員相互のコミュニケーション不足がやや気になる点とありました。調査結果は大分前のものですがその後、どのような改善策をとられたのでしょうか。</p> <p>(4) 多様な人材の確保を視点に入れて、現在の年齢枠の引き上げ、臨時職員の能力や勤勉さを評価した採用枠の設置について当局の見解を伺います。</p> <p>(5) 庁内公募起業制の導入でこれまでの特定の職務について公募された職員の状況について伺います。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁要求者 職 名
2 教育行政について	<p>21年度の教育施策の重点に「こころざしを育む教育の推進」とありました。子どもたちや若者が自分の夢に向かってしっかりと歩いていくことができるよう、自立した成人になるための教育環境の充実はどのような時代でもしっかりと取り組まなくてはならないと考えます。以下お伺いします。</p> <p>(1) 情報を正しく受け止める力をつける為に、メディアリテラシー教育はどのように取り組まれていますか。</p> <p>(2) 自分の考えを正しく伝え、人の話を最後まで聞く態度を身につけるために、どのような教育的工夫がされていますか。</p> <p>(3) 多忙な先生のサポートをするために、教育ボランティア（社会教育資産の再確認）の導入について当局の見解をお伺いします。</p>	市 長
3 福祉行政について	<p>裾野市の福祉行政は、子ども医療費助成、高齢者医療費補助など特筆すべき施策も数多くありますが、早急な対策が必要な以下のことについてお伺いします。</p> <p>(1) 財政状況の悪化のために延期されている、発達障害児の通園施設の開設の予定時期について伺います。</p> <p>(2) 保護者のリフレッシュ、冠婚葬祭などで一時預かり保育の利用者は年々増加傾向にあるが、子どもたちの安全面からの環境整備は十分されていますか。（深良保育園）</p> <p>(3) 不安定な経済状況が続き、出産後仕事復帰する保護者は益々増えていると伺っております。昨年、企業のご理解で開設されたさくら保育園分園の利用期限が来年3月となっておりますが、その後の待機児童対策はどのようにお考えでしょうか。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
4 市民協働の取り組みについて	<p>(4) 一人暮らしで体も不自由な方のサポートなど交通弱者の支援方法について、当局の見解をお伺いします。</p> <p>「行政と市民が良いパートナーシップのもと市民協働でまちづくりをする」この事については多くの市民が理解をしているようですが、行政サイドの市民協働に対する考え方について以下伺います。</p> <p>(1) 市民協働の目標についての見解をお伺いします。</p> <p>(2) 担当室のみの職員配置ではなく、全庁的に市民協働プロジェクトを立ち上げる考えはありませんか。</p> <p>(3) 市民協働での成果と定数管理についてお伺いします。</p>	市 長
5 観光行政について	<p>22年度は観光基本計画がいよいよ策定され、裾野市の観光のあり方が示されると期待しておりますが、今後どのように観光施策を展開されるのでしょうか。</p> <p>(1) 観光基本計画と第4次総合計画との整合性はどのように図られるのでしょうか。</p> <p>(2) 23年度からの観光基本計画に基づいた新規事業等の展開を視野に入れた予算措置が必要だと思いますが、当局の見解をお伺いします。</p>	市 長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>4. 瀧本敏幸</p>	<p>(1) 新たな宅地化推進に向けた住環境の基盤整備について、新世紀は市政要望や9月定例議会における代表質問などで継続的に問題提起をしている。昨年9月議会の代表質問においても「新規誘致企業従業員等が定住できる住宅政策」について市当局の考えを伺った。その時の市当局からの答弁は「市としては、開発に係る道路の基準緩和等による民間活力の導入や、また民間開発の状況の紹介、市街化区域内の未利用地の宅地化等の研究を進めるとともに、都市計画道路平松深良線の早期開通による周辺土地の宅地化への転換を推進する。」というもの。それを踏まえて、以下伺う。</p> <p>ア 市街化区域内の未利用地の宅地化等の研究について、その後の研究結果を伺います。</p> <p>イ 平松深良線の早期開通により周辺土地の宅地化への転換が推進されるとの考えですが、宅地化転換が可能になるまでには、平松深良線の開通時期はもとより、市街化調整区域をどうするのかなど、課題も多いと思います。そこで伺います。</p> <p>(ア) 平松深良線の計画区域全体の中で、市街化調整区域の領域割合は概ねどれ位か。</p> <p>(イ) 平松深良線の周辺土地を宅地化への転換が可能となるまでの年数は概ねどれ位か。</p> <p>(2) 本年1月の市長選挙時に大橋市長が掲げたマニフェストの中に、「ミニ区画整理による宅地化の推進」がありますが、その具体的な計画を伺う。</p>	<p style="text-align: center;">市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
2 環境と調和したまちづくりについて	<p>(1) 平成17年度から10年間の計画期間とする『裾野市環境基本計画』について、本年度が計画期間6年目となる。計画期間の半分が過ぎた現状における評価について、以下伺う。</p> <p>ア 計画全体の中で、計画目標に対して達成度が大幅に低く、今後の5年間で重点的に取り組まなければならないと感じている項目があれば伺います。</p> <p>イ 市当局では環境施策年次報告書において、全ての取り組みについて実施内容がまとめられていますが、市内企業や市民の取り組み状況が置き去りにされているように感じる。そのことについて、市当局の考えを伺う。</p> <p>(2) 裾野市省エネビジョン計画の目標達成への取り組みについて、新世紀は市政要望や9月議会の代表質問など継続的に問題提起をしている。昨年9月議会の代表質問においても質問し、その時の市当局からの答弁は「目標達成への具現化について、市民一人ひとりのライフスタイルの変革、学校教育の場での取り組み、事業者への活動、行政の主体的な取り組みやこれらに対する支援など、多面的な推進方法や協働的な組織での推進が重要となる。これらを計画的に推進するために、ビジョン推進の先導的な役割を担う重点プロジェクトを推進スケジュールに沿って率先して実施していく。」というもの。それを踏まえて、以下伺う。</p> <p>ア 重点プロジェクトの進捗状況と実施計画の見直し状況を伺う。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
3 岩波駅周辺整備の推進について	<p>JR 岩波駅周辺の交通機能強化と歩行者の安全対策について、新世紀は市政要望や9月議会における代表質問など継続的に問題提起をしている。昨年9月議会の代表質問においても質問し、その時の市当局の答弁は「国道246号に架かる横断歩道橋への階段の改善は国に要望している。さらに、交通量の増加に対応するため、朝夕のラッシュを緩和する目的で、バスなどの回転広場の設置が可能かを関係機関と協議している。」というもの。これを踏まえて、以下何う。</p> <p>(1) 国に要望している横断歩道橋の階段改善について、実現の可能性はどうか。</p> <p>(2) 岩波バス回転広場は今年度に用地取得、来年度に建設工事の予定。これに伴う新たな課題について、どのように取り組むのかを何う。 (新たな課題とは、岩波駅から回転広場の間を、同じ時間帯に複数の大型バスや駅から回転広場へ向かう歩行者が、道幅が広くなく歩道整備がされていない市道1-12号線を通行することになる。この市道の拡幅改良と、この市道と県道および国道との交差点改良は必要。)</p>	市 長
4 市有施設(建物等)の今後の更新計画について	<p>市有建物の耐用年数を考慮した更新計画について、平成18年12月にまとめられた『市有建物耐震性能リスト』によれば、93施設160棟の建築竣工年が記載されていますが、建物構造に応じて設定されている耐用年数と市有建物の建築後年数を比較してみると、すでに改築、あるいは改築予定のあるものを除いた耐用年数を超過している建物が13棟あり、また今後10年以内に耐用年数に達する建物が56棟(内、市営住宅が24棟)ある。それを踏まえて、以下何う。</p> <p>(1) 建築後35年を経過し、建替予定とされている裾野市斎場の建替計画について、今後の計画を何う。</p> <p>(2) 建築後55年を経過した旧勤労青少年ホームを今後いつまで使用する計画なのか。</p> <p>(3) 上記2施設以外の市有建物について、今後5年間で建替など更新しなければならないと考えている施設(建物)を何う。</p>	市 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
5 市北部の公共施設への公共交通手段の確保について	<p>運動公園およびヘルシーパーク裾野や富士裾野工業団地への公共交通手段について、現状では最寄駅である岩波駅からの公共交通機関は利用可能なバス路線はない状況です。ただし、ヘルシーパーク裾野および運動公園へ岩波駅から行く場合には、ヘルシーパーク裾野の平日の開館日（ゴールデンウィーク、年末年始を除く）に限り、無料送迎バスが9：30台、12：30台、15：30台の3便が利用可能。このバスはあくまでも市民をヘルシーパークへ送迎することを目的に運行されているものである。従って、市内外から土日や祝日に運動公園やヘルシーパークを利用しようとする人達にとっては、公共交通機関が無く、タクシーを利用するか、あるいは1時間以上を掛けて徒歩で行く以外に手段が無い状況。これを踏まえて以下伺う。</p> <p>(1) 運動公園等の公共施設経営面からは、市内外から多くの利用者が増加することは収入面からは嬉しいことだと思いますが、最寄駅から1時間以上も歩かなくてはならない状況について、市長はどう思いますか。</p> <p>(2) 新富士裾野工業団地の企業誘致も成功し、御宿、今里、下和田、須山地区には多くの企業がある。企業活動では、従業員の通勤に加えて、関係する企業間では会議等の目的などで人の行き来が多くある。市内企業活動支援の方策として、最寄駅から市北部の企業まで利用可能なバス路線整備について、市長はどう思いますか。</p> <p>(3) 上記の2つのことも含めて、岩波駅から市北部の公共施設および企業群を結ぶ公共バス路線網の構築に向けて、また、北部各地区の市民生活の利便性向上も含めて、広範囲な関係する方々と協議し、市北部の公共交通ビジョンを策定し、推進していく考えはないか。</p>	市 長
6 副市長の必要性について	<p>本年6月議会において、副市長の定数を1名とする条例改正を行いました。現時点では副市長が不在の状態です。副市長の任務は市長の補佐役として行政経営を円滑に進める役目を担っているものと理解しています。それを踏まえて、以下伺う。</p> <p>(1) 大橋市長にとって、必要な副市長の数（不必要も含めて）を伺う。</p> <p>(2) 現在、空席状態の副市長について、今後どのようにしていくのかを伺う。</p>	市 長

質問議員 質問事項	質問の要旨	答弁要求者 職名
5. 小澤良一		
1 浄化槽の水質管理の助成策を	<p>浄化槽法では、浄化槽の適正な管理を行うために、保守点検、清掃及び水質に関する検査等の措置をとることを義務付けている。この法の趣旨に照らして以下伺う。</p> <p>(1) 市は、市内に設置されている浄化槽の保守点検、清掃状況並びに水質検査状況を浄化槽管理者ごと（家庭等の浄化槽、合併処理浄化槽、ミニプラント）で把握しているか伺う。把握していれば数字の報告をお願いしたい。</p> <p>(2) 把握が不十分だとするならば、どのように把握していくのか伺う。</p> <p>(3) 保守点検、清掃並びに水質検査の実施を確実に行っていただく施策について伺う。</p>	市長
2 交通弱者問題は地域との連携で	<p>6月議会に引き続き、交通弱者といわれる「車等を持たない人達」の交通手段の確保について伺う。</p> <p>(1) 「すそのーる」の路線見直しと拡大については、利用実態とともに利用者増が図られるように見直しをすべきとの考えが示されているが、例えば深良路線や富岡路線の分路線化や路線延長による、确实乗車数の把握はどのようにされるのか伺う。</p> <p>(2) 道路運送法の改正点を生かした方法の模索を提案したところであるが、この点についてどのような方策が考えられているのか伺う。</p> <p>(3) 行政だけで考えるのではなく、深良地区、富岡地区など5地区は5地区なりの交通弱者問題を抱えているので、地区毎の交通問題解決の知恵を出し合う協議会を開催してはどうか。</p>	市長

<p style="text-align: center;">質 問 議 員 質 問 事 項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>	<p style="text-align: center;">答 弁 要 求 者 職 名</p>
<p>6. 三富 美代子</p>	<p>近年、若い女性に急増している子宮頸がんは、ワクチン接種と検診の定期的な受診によって発症を防ぐことが可能な「予防できるがん」です。</p>	<p>市 長</p>
<p>1 子宮頸がん対策について</p>	<p>(1) 子宮頸がんの予防に関する正しい知識の普及と予防ワクチンに関する啓蒙などの取り組みについて伺います。</p> <p>(2) がん検診の受診率向上が重要ですが、今後の更なる取り組みについて伺います。</p> <p>(3) 子宮頸がんの予防ワクチンは、半年にわたり、3回の接種が必要ですが、費用が高額であるため、積極的に接種できない状況があります。予防ワクチン接種に対しての公費助成について、市長のご見解を伺います。</p>	<p>市 長</p>
<p>2 職員の人材育成について</p>	<p>元気なまちをつくるには、職員のやる気を育て、職員一人ひとりがモチベーションを高めて仕事に取り組むことが大切です。それが行政の質やサービス向上につながり、市民のために開かれた市役所としての組織風土に改革できると考えます。</p> <p>(1) 市民の役に立つ職員を育てるための人材育成について、市長のご見解を伺います。</p> <p>(2) 当市で推進された人材育成により、どのような効果がありましたか。</p> <p>(3) 若手職員による提言を改革に生かすための対策や体制づくりについて、ご見解を伺います。</p>	<p>市 長</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 要 求 者 職 名
<p>3 障害のある人の就労支援について</p>	<p>当市において、障害のある人の状況は、近年、増加傾向で人口総数に対する比率も上昇を続けています。人数の増加に対し、就労先は非常に少なく、多くの方が就労できない状況があります。</p> <p>(1) 障害のある人の就労支援について、現状と課題を伺います。</p> <p>(2) 知的、精神の障害のある人に、農業就労を推進していくことについてのお考えは如何ですか。耕作放棄地を利用して、農作物の栽培に従事できるように支援を行うことについてのご見解を伺います。</p>	<p>市 長</p>